

25 ササゴイ

(ペリカン目)

兵庫県ランク:C

Butorides striata

繁殖個体群:C 越冬個体群:無 通過個体群:調

環境省ランク:指定なし

種の概要

本州、四国、九州では夏鳥、九州の一部と沖縄では冬鳥。兵庫県では主に4-11月に見られる。平地の河川や池沼に生息し、小魚類やカエル類、エビ類、昆虫類などの水辺の小動物を捕食する。河畔林や社寺林などの大木に小集団で営巣する。



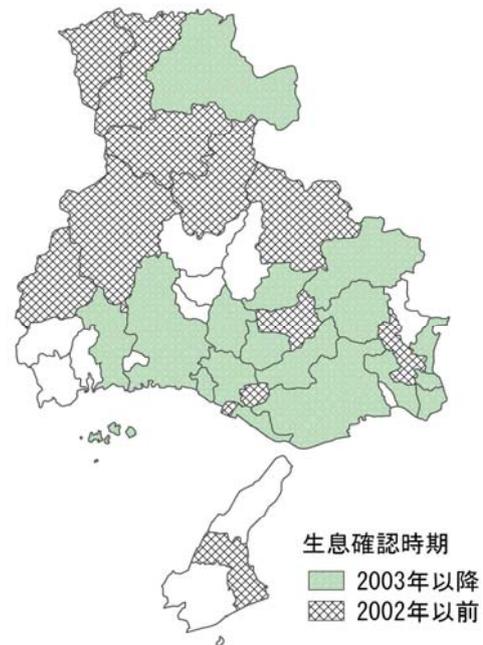
写真提供:三谷康則

国内分布

北海道、天売島、本州、佐渡、隠岐、見島、四国、九州、対馬、男女群島、屋久島、種子島、伊豆諸島、小笠原群島、硫黄列島、トカラ列島、奄美諸島、沖縄諸島、先島諸島、大東諸島

県内分布 ()表記の市町では2002年以前に生息確認

神戸市、姫路市、尼崎市、明石市、西宮市、(洲本市)、伊丹市、豊岡市、加古川市、西脇市、(宝塚市)、三木市、高砂市、川西市、小野市、三田市、加西市、篠山市、(養父市)、(丹波市)、(朝来市)、(宍粟市)、(加東市)、たつの市、(稲美町)、(播磨町)、(佐用町)、(香美町)、(新温泉町) ※県内繁殖有



主要な選定理由

影響の人為性				生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の希少性		
個体数激減	分布域激減	餌の可用性の低下	特殊競争圧	特殊捕食圧	特殊繁殖環境	特殊採餌環境	ね特殊ら休息環境・	局地的繁殖	希少

県内における生息状況およびその他特記事項

ランク変更なし。

古くは神戸市の湊川神社や花隈神社のイチヨウの大木、阪神間や播磨町の松林で多数繁殖していたが、営巣木が失われ急減した。しかし、現在も単独や少数集団の営巣は見られており個体数はやや回復している。一方で、サギ類の集団営巣が嫌われ、繁殖場所を失う状況が生じている。

保護上の留意点

生息環境である田圃、湖沼、河原、河口などの保全と営巣地となる海岸林や近くの松林の保全が必要。